

# 森林内の放射性セシウム分布状況の変化

平成23年

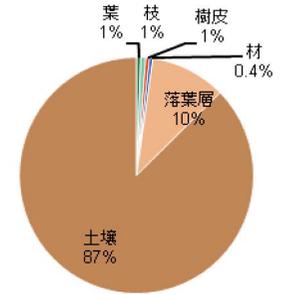
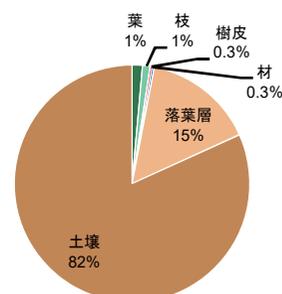
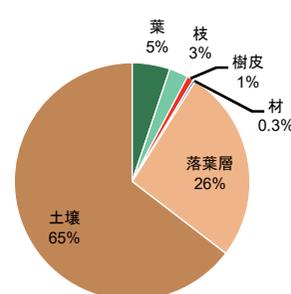
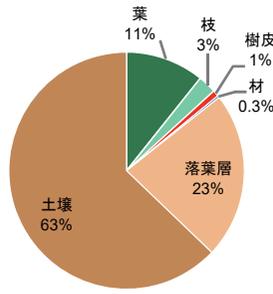
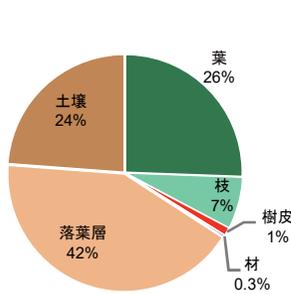
平成24年

平成25年

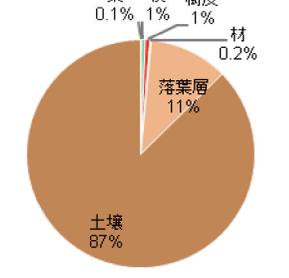
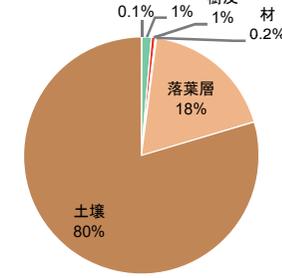
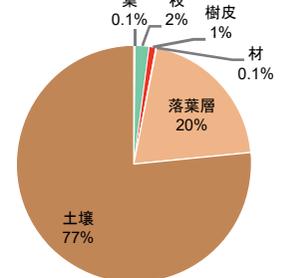
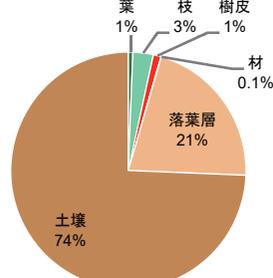
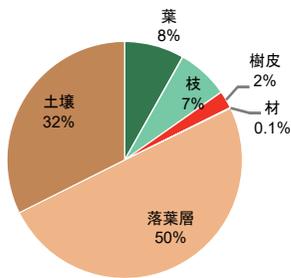
平成26年

平成27年

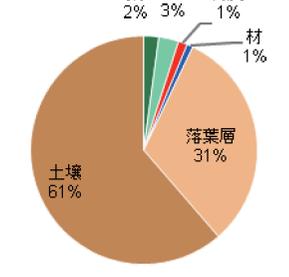
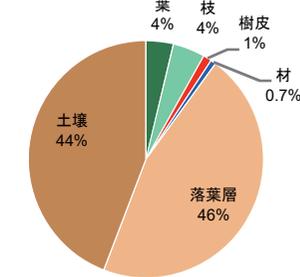
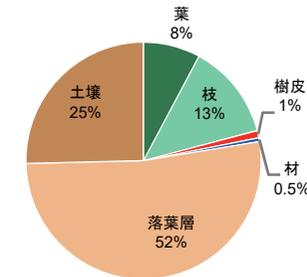
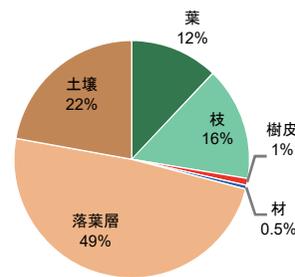
針葉樹林  
(大玉スギ林)



落葉樹林  
(大玉コナラ林)



針葉樹林  
(上川内スギ林)



林野庁「平成27年度森林内の放射性物質の分布状況調査結果について」

# 渓流水中の放射性セシウムの観測結果（平成24年）

区分	融雪期 (3/1 ~ 4/30)		梅雨期 (5/1 ~ 7/31)		秋期 (8/1 ~ 10/31)
	全試料数	118	(342)	184	(264)
不検出※ <sup>1</sup> 試料数	111	(333)	181	(260)	169
検出試料数※ <sup>2</sup>	7	(9)	3	(4)	6
検出試料中の放射性Cs濃度 ※ <sup>3</sup> (最小値 ~ 最大値) (Bq/L)	1.1~5.9	(1.0~5.9)	1.0~ 13.1	(1.0~13.1)	1.1~6.8
不検出の割合	94.4%	(97.4%)	98.4%	(98.5%)	96.6%



資料：渓流水中の放射性セシウムの観測結果（平成24年6月12日、9月21日、12月20日（独）森林総合研究所プレスリリース）を基に作成

	会津地方	中通り地方	浜通り地方
	会津若松市、喜多方市、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、会津美里町、北塩原村、昭和村、下郷町、只見町、檜枝岐村	福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、須賀川市、田村市、石川町、浅川町、古殿町、三春町、小野町、天栄村、玉川村、平田村、白河市、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、西郷村、泉崎村、中島村、鮫川村	相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、川内村、葛尾村、飯舘村、いわき市
2011年	全て ND	全て ND	全て ND
2012年	全て ND	全て ND	全て ND
2013年	全て ND	全て ND	全て ND
2014年	全て ND	全て ND	全て ND
2015年	全て ND	全て ND	全て ND
2016年	全て ND	全て ND	全て ND

井戸水の放射性物質の測定結果を示す。

なお、ND（検出限界値未満）：放射性セシウム、放射性ヨウ素共に検出限界値は、2011年（平成23年）には5ベクレル/kg、2012年（平成24年）以降には1ベクレル/kgとなっています。

※上記に記載の自治体は「福島県飲料水の放射性物質モニタリング検査実施計画」に参加している自治体です。  
記載のない自治体は市町村独自の検査を実施している場合があります。

出典：ふくしま復興ステーション「飲用井戸水等の検査結果(2016年12月6日更新)」より作成